



派遣は**無料**

知財活用弁理士等 派遣事業の御案内

青森県発明協会では、**知的財産の活用による事業展開**や、**子どもの創造力を育成するための知財教育**などに、知的財産権の専門家である**弁理士等**を派遣しています。

知的財産に関する**企業の課題解決**や、**学校での知財講座の実施**に、ぜひご利用ください。

対 象

県内企業、団体、教育機関、試験研究機関 等

内 容

従業員・職員研修、特許等取得のための相談からこどもの知財教育や発想力育成まで、なんでもご相談ください。ニーズに応じて複数回ご利用できます。

※一回当たりの派遣時間は3時間以内

例えば・・・



- ・社員に知的財産について教えてほしい。
- ・著作権など身近な権利の理解を深めたい。
- ・地域製品のブランド化に取り組みたい！
- ・創造性や発想力を高める研修・授業をしたい！



申込方法

まずは、電話でお問合せください。 017-762-7351

日程等につきまして事前に調整後、「申込書」を提出していただきます。

事業実施期間

令和7年4月10日(木)～令和8年3月6日(金)

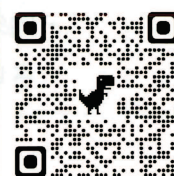
※土日祝日年末年始を除く

【お問合せ先】 一般社団法人青森県発明協会 担当：今

〒030-8570 青森市長島一丁目1-1 青森県知的財産支援センター内

TEL：017-762-7351 FAX：017-762-7352

URL：<https://www.aomori-ipc.jp>



令和7年度知財活用弁理士等派遣申込書

令和 年 月 日

一般社団法人青森県発明協会 会長 殿

〒
所在地
申込者 氏名

このことについて、次のとおり申込みします。

希望日時	①	令和 年 月 日 ()	時 分 ~ 時 分
	②	令和 年 月 日 ()	時 分 ~ 時 分
	③	令和 年 月 日 ()	時 分 ~ 時 分
会場名 (住 所)			
内 容			
知財専門家 への希望等			
担当者 連絡先		所属 氏名 電話 E-mail	

- (注) ・希望日時については、弁理士等との日程調整により、変更となる場合がありますので、御了承ください。
- ・内容については、希望する支援の内容、参加者の概要や参加予定人数を記載してください。派遣内容が決まりましたら御連絡します。

令和 7 年度知財活用弁理士等派遣事業実施要領

令和 7 年 4 月 9 日 制定
一般社団法人青森県発明協会

(目的)

第 1 令和 7 年度知財活用弁理士等派遣事業（以下「事業」という。）は、県内中小企業や教育機関等の知財に関する多様なニーズに適切かつ迅速に対応し、もって知的財産の普及啓発を推進することを目的とする。

(対象者)

第 2 事業の対象となる事業者等は、次のいずれかに該当するものとする。

- (1) 県内に所在する中小企業
- (2) 県内に所在する各種団体
- (3) 県内に所在する教育機関及び試験研究機関
- (4) 県内に所在し、少年少女の創造性育成を図る活動を行う団体
- (5) その他一般社団法人青森県発明協会会長（以下「会長」という。）が認める上記に準ずる事業者等

(事業の実施方法)

第 3 事業の実施を希望する事業者等は、知財活用弁理士等派遣申込書（別紙様式）を会長に提出する。

- 2 会長は、前項の申込があったときは、当該申込をした事業者等に対してヒアリングを実施することができる。
- 3 会長は、事業者等に対する支援の内容に応じて、弁理士等を選定の上、所定の期日及び場所に派遣するものとする。
- 4 派遣日は、土日祝日年末年始を除く。また、1 件当たりの派遣時間は 3 時間/日以内とする。

(事業の内容)

第 4 本事業の内容は、次のとおりとする。

- (1) 知的財産に関する課題解決支援
- (2) 知財教育及び発想力育成教育
- (3) その他、知的財産の普及啓発に寄与すると会長が認める取組

(事業開催に係る経費)

第 5 事業開催に係る弁理士等の謝金及び交通費、一般社団法人青森県発明協会職員の交通費、材料費は、一般社団法人青森県発明協会が負担するものとする。

(別紙様式)

令和7年度知財活用弁理士等派遣申込書

令和 年 月 日

一般社団法人青森県発明協会 会長 殿

〒

所在地
申込者 名称
氏 名

このことについて、次のとおり申込みします。

希望日時	①	令和 年 月 日 ()	時 分～ 時 分
	②	令和 年 月 日 ()	時 分～ 時 分
	③	令和 年 月 日 ()	時 分～ 時 分
会場名 (住 所)			
内 容			
知財専門家 への希望等			
担当者 連絡先		所属 氏名 電話 E-mail	

- (注) ・希望日時については、弁理士等との日程調整により、変更となる場合がありますので、御了承ください。
- ・内容については、希望する支援の内容、参加者の概要や参加予定人数を記載してください。派遣内容が決まりましたら御連絡します。

【記載例 1（事業者向け）】

令和 7 年度知財活用弁理士等派遣申込書

令和 7 年●月●日

一般社団法人青森県発明協会 会長 殿

〒●●●● - ●●●●

所在地 ●●市●● ●-●-●

申込者 名称 株式会社●●●●●●

氏 名 代表取締役

氏名は代表者名を記入してください。

このことについて、次のとおり申込みます。

希望日時	①	令和 年 月 日 ()	時 分～ 時 分
	②	令和 年 月 日 ()	時 分～ 時 分
	③	令和 年 月 日 ()	時 分～ 時 分
会場 (所在地)	●●会館会議室 (●●市●● ●-●)		会場については会場費の負担も含め、申込者が手配して下さるようお願いします。
内容	希望する内容を具体的に記入してください。 ・当社の技術を生かした特許取得が出来ないか検討しているので、どのような技術が特許になるのか、出願時の注意点など、特許についての基礎知識から出願までの流れを教えて欲しい（3 回程度）。 ・担当者だけではなく、社員全員を対象とする。 ・知的財産に不慣れな社員が多いので、事例等を交えて、分かりやすく説明していただきたい。		
知財専門家への希望	食品関係に詳しい弁理士を希望します。		希望する分野等ありましたら記入してください。
担当者 連絡先	所属 株式会社●●●●● 氏名 総務担当●●●●● 電話 ●●●●-●●●-●●●●● E-mail ●●●●●		

申込後、内容を確認し、派遣する弁理士等の日程調整を行い、具体的な開催日を決定します。希望に添えない場合もありますので御了承ください。